

集会案内

日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話(714)527-1456

Eメール: sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「神に失望した時」②

母がそのしわくちやの写真のことを話してくれた時、私に不思議な力強い反応が起こった。ある意味では一度も会ったことのない人が、自分のことを心配してくれていると想像するのは奇妙な感じだった。父は人生最後の何ヶ月かの間、目覚めている時は家族、つまり三人の姿を見つめて過ごした。視野にはほかには何もなかった。父は一日中いったい何をしていただろう。私たちのために祈ってくれていたのだろうか。もちろん、祈っていた。私たちを愛していただろうか。愛していた。だが、からだの麻痺した人間がどうやって愛を表現できるだろう。それも子供たちが入室を禁じられているとしたら。あのしわくちやの写真のことをよく考える。それは私の父であった人、今の私より十才若くして死んだ見知らぬ人と私を結びつける、数少ないいきずなの一つである。何の記憶もなく、触れたこともない誰かが、来る日も来る日も私のことを思い、すべてをささげて愛してくれた。何か神秘的な形で、父は今も別の次元でそうしてくれているのだろう。たぶん、始まりと同じように残酷な終わりを告げた関係を、新しくする時が、今にたくさん与えられるだろう。この話にふれたのは、母がある写真を見せた時に感じた気持ちだが、あの大学の寮の部屋で初めて愛なる神の存在を信じた時に感じたのと全く同じだったからである。誰かがいる、と実感した。誰かがこの星で練り広げられている人生を見守っておられる。その上、私を愛してくださる誰かが存在している。それは驚嘆に値する、興奮に満ちた希望、といった感じだった。あまりにも斬新で、圧倒させられる感覚だったので、それには自分の人生を賭ける価値が十分あると思ったのである。

たとい神にお会いしなくても、愛されているという確信が信仰である。その信仰の対象が主イエスであり、私たちを愛するあまり、本来なら自分の罪のために裁かれねばならない私たちの身代わりとなり、十字架にその命を捧げて下さった御方である。聖書に「彼らを最後まで愛し通された」（ヨハネ一三・一）とあるが、その「彼ら」にあなたが含まれていると信じ受け入れる時、ヤンシーが経験したような希望に満ちるのである。誰であろう神ご自身がこのちっぽけな自分を極みまで愛しておられると信じられるのは何と幸いなことであろうか。

Rev. Tsukasa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。